

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成27年10月1日 (2015.10.1)

【公表番号】特表2013-529909(P2013-529909A)

【公表日】平成25年7月25日 (2013.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-040

【出願番号】特願2013-512184(P2013-512184)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 31/7125 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 27/16

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/02

A 6 1 P 11/00

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 31/7125

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年8月5日 (2015.8.5)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 1 8 】

【図 1】 Lipofectamine 2000 を用いて導入された SiRNA オリゴで処置した後 48 時間での HEPG2 細胞における ATOH1 の mRNA の、対照と比較した倍率変化および標準偏差を示す。リアルタイム PCR の結果は、HepG2 細胞における ATOH1 の mRNA のレベルが、ATOH1 のアンチセンス Hs. 611058 に対して設計されたオリゴのうちの 1 つで処置した後 48 時間で大幅に増加していることを示す。CUR - 1488 および CUR - 1489 と付記されたバーは、それぞれ配列番号 3 および 4 で処置されたサンプルに対応する。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0019

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0019】

[配列表の説明]

配列番号1：ホモサピエンス無調ホモログ1 (Drosophila) (ATOH1)、mRNA (NCBI登録番号：NM_005172)；配列番号2：天然ATOH1アンチセンス配列 (Hs. 611058)；配列番号3および4：アンチセンスオリゴヌクレオチド。*はホスホロチオエート結合を示す。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0229

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0229】

[結果]：

リアルタイムPCR結果によれば、ATOH1アンチセンスHs. 611058に対して設計されたオリゴの1つでの処置の48時間後に、HepG2細胞中のATOH1のmRNAレベルは有意に上昇している (図1)。